



平成19年11月9日

各位

会社名 株式会社 葵プロモーション  
 代表者 代表取締役社長 高瀬 哲  
 (コード番号9607 東証第一部)  
 問合せ先 専務取締役 八重樫 悟  
 TEL03(3779)8000

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年5月18日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

## 1. 連結業績予想数値の修正 (単位:百万円、%)

## (1) 20年3月期中間連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	7,130	300	300	155	12.74
今回修正予想(B)	7,884	480	455	188	15.50
増減額(B-A)	754	180	155	33	-
増減率	10.6	60.0	51.7	21.3	-
(ご参考)前期(平成19年3月中間期)実績	6,466	213	209	92	7.56

## (2) 20年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	16,000	930	930	460	37.80
今回修正予想(B)	17,000	1,140	1,090	500	41.09
増減額(B-A)	1,000	210	160	40	-
増減率	6.3	22.6	17.2	8.7	-
(ご参考)前期(平成19年3月期)実績	14,832	575	575	138	11.40

## 2. 個別業績予想数値の修正 (単位:百万円、%)

## (1) 20年3月期中間個別業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	6,150	210	250	125	10.27
今回修正予想(B)	6,789	357	383	197	16.26
増減額(B-A)	639	147	133	72	-
増減率	10.4	70.0	53.2	57.6	-
(ご参考)前期(平成19年3月中間期)実績	5,925	320	358	149	12.30

## (2) 20年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円)
前回発表予想(A)	13,800	750	810	390	32.04
今回修正予想(B)	14,300	855	895	455	37.39
増減額(B-A)	500	105	85	65	-
増減率	3.6	14.0	10.5	16.7	-
(ご参考)前期(平成19年3月期)実績	13,334	624	686	163	13.45

### 3. 理由

#### (1) 中間期（連結・個別）

- ① 売上高は、わが国経済の動きを反映して広告需要が堅調に推移したことおよびグループ各社の営業努力が奏効し、連結・個別とも前回発表予想を上回る見込みです。
- ② 営業利益・経常利益は、個別では増収効果及び制作原価率低減努力により前回発表予想を大幅に上回る見込みです。連結では個別の大幅増益に加え、前期足を引っ張ったグループ各社が増収効果等により大幅に改善したことから、前回発表予想を上回る見込みです。
- ③ 中間純利益は、上記増収・増益を反映し、連結・個別とも前回発表予想を上回る見込みです。  
なお、連結・個別とも、売上高において既往最高を達成する見込みです。

#### (2) 通期（連結・個別）

わが国を取り巻く内外の種々の要因から景気拡大の足取りはやや鈍ることが予想されます。しかしながら企業業績回復に伴い好転した広告需要が引き続き底堅く推移する見込みにあり、加えてメディアの新しい展開に伴うビジネスチャンスも広がっております。

上記の経営環境及び中間業績予想の修正を踏まえ、連結・個別とも売上高・営業利益・経常利益・当期純利益の前回発表予想を増額修正するものです。

なお、連結・個別とも、売上高において既往最高を達成する見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上